

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 03 くらしの基盤

施策 04 利便性の高い都市基盤の整備

基本事業(取組)01 コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり

主管課： 都市計画課

関係課： 建設課

1 基本事業(取組)の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）

2 基本事業(取組)の成果状況(意図の達成度を図る成果指標とその動向)

モコバスの年間利用者数						(人)	都市計画課
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)	
39,591.00	47,514.00	53,121.00	60,525.00	70,152.00	0.00	57,500.00	
向上指針	上がると良い	(状況) モコバス2ルートの合計で、利用者は前年度より9,627人増加している。 (原因) みずき野・松並青葉ルートでの利用増が顕著であり、特に同ルート1便目の守谷駅 降車人数が増えていることから、通勤・通学による利用者が増加したと推察される。					
対前年度	向上						
目標達成度	達成						
次年度課題	課題としない						

デマンド乗合交通の年間利用者数				(人)	都市計画課	
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
13, 580. 00	16, 419. 00	19, 603. 00	20, 310. 00	20, 153. 00	0. 00	17, 000. 00
向上指針	上がると良い	(状況) デマンド乗合交通の体制に変化はない状況下で、利用者は前年度より157人減少している。 (原因) 高齢者人口の増加に伴いデマンド乗合交通利用登録者数は増加しているが、運行車両に限りがあるなかで、利用者数は頭打ちの状況である。対前年度微減要因としては、通院等の予約集中時間帯棟の乗車お断り発生率の上昇（令和5年度 10.6%→令和6年度 11.3%）が一因と考えられる。				
対前年度	横ばい					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト (単位: 千円)

	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	R08年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	153,051	137,326	165,487	143,382	130,606
人件費	36,678	44,503	41,683	0	0
トータルコスト	189,729	181,829	207,170	143,382	130,606

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 03 暮らしの基盤
施策 04 利便性の高い都市基盤の整備
基本事業(取組) 02 土地の適切な規制と誘導
主管課： 都市計画課
関係課： 建設課、企画課

1 基本事業(取組)の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市内全域	地域地区で定めた規制などにより、適切な土地利用が行われるようにする。

2 基本事業(取組)の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

市街化区域に占める宅地の割合						(%)	都市計画課
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)	
60.94	61.04	61.17	61.28	61.50	0.00	62.00	
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度より0.22ポイント、基準値より0.56ポイント増加している。 (原因) 守谷駅周辺における駐車場用地の土地利用転換が進むなど、集合住宅建築等により市街化区域内の未利用地が宅地化された結果と考えられる。					
対前年度	向上						
目標達成度	中						
次年度課題	課題とする						

市街化調整区域に占める宅地以外の割合				(%)		都市計画課	
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)	
88.15	87.97	87.84	87.71	87.60	0.00	87.00	
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度より0.11ポイント、基準値より0.55ポイント減少しているが目標値は達成している。 (原因) 市街化調整区域においては、法令の規制により農地、山林等の開発を抑制しているため、目標値を達成できているが、要件を満たす開発行為が一定程度実施されているため、わずかながら減少傾向が続いている。					
対前年度	低下						
目標達成度	達成						
次年度課題	課題としない						

開発許可等処理率						(%)	都市計画課
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)	
100.00	98.78	100.00	100.00	100.00	0.00	100.00	
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度からの変動はなく、目標値を達成している。 (原因) 適切な指導により、開発許可等の各基準に基づき、適正に申請、対応されている結果と考えられる。					
対前年度	維持						
目標達成度	達成						
次年度課題	課題としない						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト (単位: 千円)

	R04年度 決 算	R05年度 決 算	R06年度 決 算	R07年度 予 算	R08年度 見 込
事業費合計	106	4,465,142	67,301	123,093	766,708
人件費	25,558	31,366	31,990	0	0
トータルコスト	25.664	4.496.508	99.291	123.093	766.708

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 03 暮らしの基盤
施策 04 利便性の高い都市基盤の整備
基本事業(取組) 03 空家対策の推進
主管課： 都市計画課
関係課： 建設課

1 基本事業(取組)の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
中古住宅，空き家，空き店舗	中古住宅の活用や，特定空家への対応強化など，空き家の活用と適切な管理を進める。

2 基本事業(取組)の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

管理不全の空家の是正指導件数 (件) 都市計画課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
29.00	30.00	38.00	28.00	35.00	0.00	20.00
向上指針	下がると良い	(状況) 管理不全の空家の是正指導件数は、前年度より7件増加した。 (原因) 通常の苦情対応の他に空家パトロールの実施に伴い是正指導を行ったことにより増加したものと考えられる。				
対前年度	低下					
目標達成度	低					
次年度課題	課題とする					

特定空家の戸数 (戸) 都市計画課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
2.00	2.00	1.00	1.00	2.00	0.00	0.00
向上指針	下がると良い	(状況) 前年度より1件増加した。 (原因) パトロール等により、管理不全の状態が確認できたことから空家等対策協議会の承認を得て、1件特定空家の認定を行った。				
対前年度	低下					
目標達成度	低					
次年度課題	課題とする					

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト (単位: 千円)

	R04年度 決 算	R05年度 決 算	R06年度 決 算	R07年度 予 算	R08年度 見 込
事業費合計	4,811	0	98	3,679	3,679
人件費	1,647	1,459	3,821	0	0
トータルコスト	6,458	1,459	3,919	3,679	3,679

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 03 くらしの基盤
施策 04 利便性の高い都市基盤の整備
基本事業(取組) 04 美しい都市景観の形成
主管課： 都市計画課
関係課：

1 基本事業(取組)の目的

対象(誰、何を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
市内全域	市民の景観意識を高め、美しい街並みを創出する。

2 基本事業(取組)の成果状況(意図の達成度を図る成果指標とその動向)

地区計画届出における適合率							(%)	都市計画課
基準値(R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値(R08)		
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	100.00		
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度からの変動はなく、目標値を達成している。 (原因) 適切な指導により、地区計画の各基準に基づき、適正に申請、対応されている結果と考えられる。						
対前年度	維持							
目標達成度	達成							
次年度課題	課題としない							

屋外広告物是正指導計画の是正指導に基づく対応済み件数							(件)	都市計画課
基準値(R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値(R08)		
14.00	31.00	6.00	8.00	5.00	0.00	20.00		
向上指針	上がると良い	(状況) 市内の屋外広告物を対象としてパトロール調査を行い、違反の疑いがあるものに対して調査通知を送付、そのうち違反が認められたものに是正指導を行っているが、指導により是正された件数は前年度に比べ3件減少している。 (原因) パトロール調査後に調査通知の発送及び是正指導が実施できなかったため、対応件数も減少する結果となった。						
対前年度	低下							
目標達成度	低							
次年度課題	課題とする							

基準値(R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値(R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値(R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値(R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト(単位:千円)

	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	R08年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	3,120	3,697	3,074	3,652	3,652
人件費	7,473	6,050	5,329	0	0
トータルコスト	10,593	9,747	8,403	3,652	3,652

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 03 暮らしの基盤
施策 04 利便性の高い都市基盤の整備
基本事業(取組) 05 緑地の保全・活用
主管課： 都市計画課
関係課： 経済課、企画課

1 基本事業(取組)の目的

対象(誰、何を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
市内全域	緑が確保されたるおいある景観を維持するため、市民・行政の協働により緑を保全する。

2 基本事業(取組)の成果状況(意図の達成度を図る成果指標とその動向)

保存緑地指定面積 (㎡) 都市計画課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
698,895.00	698,895.00	699,969.00	702,209.00	702,209.00	0.00	698,895.00
向上指針	上がると良い	(状況) 引き続き基準値より3,314㎡上回る数値を維持している。前年度より面積の変更なし。 (原因) 保存緑地の新規指定・解除はなく、基準値を超えた数値を維持している。調整区域内で宅地化が進むなかで、保存緑地の解除申請がなかったことを鑑みると、保存緑地に指定されていることがある程度の抑止力となっていることが考えられる。				
対前年度	横ばい					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

愛宕谷津の借地等の割合 (%) 都市計画課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
59.44	62.85	65.06	66.29	68.33	0.00	60.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度より2.04ポイント増加、基準値を8.89ポイント上回っており、目標値を達成している。 (原因) 継続して地権者との交渉を進め、令和6年度に新たな借地契約(8,029㎡、12名、17筆)を締結できたことによると考えられる。				
対前年度	向上					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト(単位:千円)

	R04年度 決 算	R05年度 決 算	R06年度 決 算	R07年度 予 算	R08年度 見 込
事業費合計	11,227	13,930	15,253	15,718	12,415
人件費	8,676	7,520	6,900	0	0
トータルコスト	19,903	21,450	22,153	15,718	12,415

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 03 くらしの基盤

施策 04 利便性の高い都市基盤の整備

基本事業(取組) 06 公園・街路樹等の適正な維持管理

主管課: 建設課

関係課:

1 基本事業(取組)の目的

対象(誰、何を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
市の管理する公園・街路樹等	公園・街路樹等の適切な維持管理を行う。

2 基本事業(取組)の成果状況(意図の達成度を図る成果指標とその動向)

管理上の瑕疵により損害賠償の対象となった公園での事故件数 (件) 建設課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00
向上指針	下がると良い	(状況) これまで公園管理において、管理上の瑕疵による損害賠償の事故の発生はなかったが、令和6年度に管理樹木の枝の落木による車両損傷事故が1件発生した。 (原因) これまで公園遊具定期点検や管理樹木の調査を実施し、事故の発生を未然に防止してきたが、管理樹木の太木化、枯れによる危険木の増加等の対応が課題となっている。 今後も引き続き公園遊具定期点検、危険木調査やMorinfo(もりんふお)の投稿による情報提供により、不具合箇所を早期に発見し、迅速に対応するものである。				
対前年度	低下					
目標達成度	低					
次年度課題	課題としない					

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト (単位: 千円)

	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	R08年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	555,927	589,170	1,677,289	1,181,635	1,648,173
人件費	12,466	24,858	36,422	0	0
トータルコスト	568,393	614,028	1,713,711	1,181,635	1,648,173

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 03 くらしの基盤
施策 04 利便性の高い都市基盤の整備

基本事業(取組) 07 水道水の安定供給

主管課： 上下水道課
関係課：

1 基本事業(取組)の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 安全・安心な水道水を安定して供給する。
------------------------	--

2 基本事業(取組)の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

配水停止に直結する重事故件数 (件) 上下水道課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針	下がると良い	(状況) 水道施設において、水道水を断水、減水させるような重大な事故が発生することなく、水道水を安定供給しています。 (原因) 配水場等の運転管理を民間事業者に包括的に委託し、配水施設の適切な維持管理を行うとともに、老朽施設を計画的に更新していること、さらに水道法に基づき作成した水質検査計画による水質管理と、水質検査登録機関による水質検査を行うことで、水道水を安定供給しているためと考えられます。				
対前年度	維持					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

突発的な断水件数 (件) 上下水道課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
2.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.00	2.00
向上指針	下がると良い	(状況) 突発的な断水は、1件発生し、昨年度と同様です。 (原因) 配水施設を適切に維持するため、計画的な更新工事を行うとともに、配水施設に対する工事故が生じないように工事業者に対する指導を徹底したことにより、目標値より減じたものと考えられます。令和6年度の断水は、県道改良工事の際、給水管を破損させたため、断水し復旧させたものです。今後は、施行業者に埋設管位置の確認を徹底し、水道水の安定供給に努めます。				
対前年度	維持					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

水道水質事故件数 (件) 上下水道課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針	下がると良い	(状況) 昨年度と同様に水道水質事故が発生することなく、水道水を安定供給しています。 (原因) 令和元年から水源をすべて県受水に転換したほか、配水場等の運転管理等を民間事業者に包括的に委託し、安定した給水を行うとともに、水道法に基づき作成した水質検査計画による水質管理と、水質検査登録機関による水質検査を行うことで、良質な水道水を供給しているためと考えられます。				
対前年度	維持					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

配水管路更新率（年間） (%) 上下水道課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.27	0.97	0.73	0.95	1.20	0.00	0.25
向上指針	上がると良い	(状況) 昨年度との比較では0.37ポイント増加しています。目標値との比較では1.07ポイント上回り、老朽化した配水管を順調に更新しています。 (原因) 管路更新計画に基づく布設替え工事を実施しているためと考えられます。				
対前年度	向上					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

配水管路の耐震適合率（累計）				（％）		上下水道課	
基準値（R02）	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値（R08）	
29.70	30.71	31.73	32.18	33.85	0.00	31.00	
向上指針	上がると良い	（状況）昨年度との比較では0.45ポイント増加し、目標値との比較では1.67ポイント上回り、耐震性のある配水管へ順調に更新しています。 （原因）管路更新計画に基づく布設替え工事に併せ耐震性のある配水管に更新しているためと考えられます。					
対前年度	向上						
目標達成度	達成						
次年度課題	課題としない						

3 基本事業(取組)に係るコスト(単位:千円)

	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	R08年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	1,244,898	1,862,224	1,483,730	1,520,513	0
人件費	30,678	36,091	36,660	0	0
トータルコスト	1,275,576	1,898,315	1,520,390	1,520,513	0

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 03 くらしの基盤

施策 04 利便性の高い都市基盤の整備

基本事業(取組) 08 汚水の安定処理

主管課： 上下水道課

關係課：生活環境課

1 基本事業(取組)の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	安定的に汚水排水を処理する。

2 基本事業(取組)の成果状況(意図の達成度を図る成果指標とその動向)

汚水処理停止に直結する重事故件数（下水道）					(件)	上下水道課
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針	下がると良い	(状況) 汚水処理停止に直結する重大な事故が発生することなく、安定した汚水処理を行っています。 (原因) 浄化センターや中継ポンプ場等の運転管理等を包括的に民間事業者に委託し、日常管理を適切に行っているためだと考えられます。				
対前年度	維持					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

汚水処置停止に直結する重事故件数（農集）					(件)	上下水道課
基準値（R02）	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値（R08）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針	下がると良い	（状況）汚水処置停止に直結する重大な事故が発生することなく、安定した汚水処置を行っています。 （原因）排水処理場や中継ポンプ場等の運転管理等を包括的に民間事業者に委託し、日常管理を適切に行っているためだと考えられます。				
対前年度	維持					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

下水道管路施設の事故件数（下水道）（マンホール及び公共汚水桝からの汚水溢水を含む）							（件）	上下水道課
基準値（R02）	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値（R08）		
9.00	2.00	2.00	3.00	4.00	0.00	5.00		
向上指針	下がると良い	（状況）汚水溢水件数は4件で、昨年度より1件増加しました。いずれも即日に復旧しています。また、目標値（下がると良い指標）を下回り、適切な維持管理を行っています。						
対前年度	向上	（原因）溢水の原因は、公共汚水桝の閉塞は、樹木の根等の影響1件、油脂類の固化2件で、汚水本管では、排水された油脂類の固化による本管閉塞1件でした。水質基準を超える事業						
目標達成度	達成	所への改善指導や管路等の定期清掃のほか、広報等により排水設備の適切な管理の周知を行						
次年度課題	課題としない	いました。						

下水道管路施設の事故件数（農集）（マンホール及び公共汚水桝からの汚水溢水を含む）					（件）	上下水道課
基準値（R02）	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値（R08）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
向上指針	下がると良い	（状況）下水道管路施設における事故が発生することなく、管路施設の維持管理を適切に行なっています。 （原因）管路施設の事故や溢水等もなく、適切な管理が行われています。昨年度に引き続き市広報で排水設備の適切な管理を周知することで、目標値を達成できていると考えられます				
対前年度	維持					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

下水道放流水質基準の適合率（下水道）				（％）		上下水道課	
基準値（R02）	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値（R08）	
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	100.00	
向上指針	上がると良い	（状況）昨年度同様に、基準値及び目標値と同じ１００％です。 （原因）浄化センターの適性な運転管理及び維持管理に努め、老朽化設備の改築更新を計画的に行ったほか、事業所排水調査に基づく適切な事業所への指導により、安定的な汚水処理を実施したため、基準値及び目標値を達成できたと考えられます。					
対前年度	維持						
目標達成度	達成						
次年度課題	課題としない						

3 基本事業(取組)に係るコスト (単位: 千円)

	R04年度 決 算	R05年度 決 算	R06年度 決 算	R07年度 予 算	R08年度 見 込
事業費合計	1,171,045	867,074	1,578,466	2,755,873	0
人件費	26,352	24,555	21,670	0	0
トータルコスト	1,197,397	891,629	1,600,136	2,755,873	0

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 03 暮らしの基盤
施策 04 利便性の高い都市基盤の整備
基本事業(取組) 09 雨水の適正排水
主管課： 上下水道課
関係課： 建設課

1 基本事業(取組)の目的

対象(誰,何を対象としているか) 計画排水区域	意図(どのような状態にしたいのか) 雨水幹線の整備や管理を行う。
----------------------------	-------------------------------------

2 基本事業(取組)の成果状況(意図の達成度を図る成果指標とその動向)

家屋浸水が発生した件数 (件) 上下水道課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00
向上指針	下がると良い	(状況) 家屋浸水はなく、適切に雨水管渠を管理しています。 (原因) 台風等による一次的な大雨が予想される場合は、事前に雨水管渠の流入口及び放流口の清掃を行い、また、河川の増水時には、樋管ゲートの開閉を適切に実施しているため、成果の維持が達成されていると考えられます。				
対前年度	向上					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

公共雨水整備区域内で通行困難となる道路冠水が発生した回数 (回) 上下水道課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
5.00	2.00	1.00	23.00	0.00	0.00	5.00
向上指針	下がると良い	(状況) 道路冠水件数は、0件で、目標値(下がると良い指標)を下回り、適切な維持管理を行っています。 (原因) 昨年度は、台風に伴う集中豪雨によるものとして、6月2日に19件の通行止めが発生していましたが、今年度は、災害級の集中豪雨等が無かったことと、大雨が予想される場合には、事前に雨水管渠の放流口や側溝等の清掃を実施しているため、目標値を達成できていると考えられます。				
対前年度	向上					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト (単位: 千円)

	R04年度 決 算	R05年度 決 算	R06年度 決 算	R07年度 予 算	R08年度 見 込
事業費合計	33,178	26,654	625,206	1,319,573	0
人件費	2,614	2,060	1,282	0	0
トータルコスト	35,792	28,714	626,488	1,319,573	0

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 03 くらしの基盤

施策 04 利便性の高い都市基盤の整備

基本事業(取組) 10 健全な上下水道事業の経営

主管課： 上下水道課

關係課：

1 基本事業(取組)の目的

<p>対象（誰、何を対象としているか）</p> <p>上下水道事業</p>	<p>意図（どのような状態にしたいのか）</p> <p>効率的な上下水道事業の経営を行う。</p>
---------------------------------------	---

2 基本事業(取組)の成果状況(意図の達成度を図る成果指標とその動向)

給水収益に対する資金残高の割合（水道事業）				（％）		上下水道課	
基準値（R02）	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値（R08）	
220.30	217.00	221.10	185.80	178.20	0.00	50.00	
向上指針	上がると良い	（状況）昨年度との比較では7.6ポイント減少したが、目標値との比較では128.2ポイント上回っており、財政状態は健全な水準である。 （原因）給水収益に対する資金残高の割合が昨年度よりも増加した主な理由は、分担金収入が昨年度と比べて減少したことによるもの。					
対前年度	低下						
目標達成度	達成						
次年度課題	課題としない						

下水道使用料収益に対する資金残高の割合（公共下水道事業）				(%)	上下水道課	
基準値（R02）	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値（R08）
348.20	333.00	328.80	307.10	296.80	0.00	50.00
向上指針	上がると良い	（状況）昨年度との比較では10.3ポイント減少したが、目標値との比較では246.8ポイント上回っており、財政状態は健全な水準である。 （原因）下水道使用料収益に対する資金残高の割合が昨年度よりも減少した主な理由は、一般会計への貸付により昨年度と比べて現金預金が減少したことによるもの。				
対前年度	低下					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

経常収支比率（水道事業）				（％）		上下水道課	
基準値（R02）	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値（R08）	
114.10	122.70	120.20	124.40	123.50	0.00	100.00	
向上指針	上がると良い		（状況）昨年度との比較では0.9ポイント減少したが、目標値との比較では23.5ポイント上回っており、経営状況は健全な水準である。 （原因）経常収支比率が昨年度よりも減少した主な理由は、住宅建築が前年度に比べて減少したことに伴い分担金収入が減少したことによるもの。				
対前年度	低下						
目標達成度	達成						
次年度課題	課題としない						

経常収支比率（公共下水道事業）				（％）		上下水道課	
基準値（R02）	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値（R08）	
114.80	122.90	116.00	114.80	114.00	0.00	100.00	
向上指針	上がると良い		（状況）昨年度との比較では0.8ポイント減少したが、目標値との比較では14ポイント上回っており、経営状況は健全な水準である。 （原因）経常収支比率が昨年度よりも減少した主な理由は、適切な耐震化を図るため総合地震対策計画及び内水浸水想定区域図を策定するための雨水管理総合計画を策定した事に伴う委託料の増加によるもの。				
対前年度	低下						
目標達成度	達成						
次年度課題	課題としない						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト(単位: 千円)

	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	R08年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	207, 207	233, 427	329, 061	632, 304	0
人件費	19, 612	21, 684	28, 164	0	0
トータルコスト	226, 819	255, 111	357, 225	632, 304	0

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 03 くらしの基盤

施策 04 利便性の高い都市基盤の整備

基本事業(取組) 11 道路の適切な維持管理

主管課：建設課

關係課：

1 基本事業(取組)の目的

<p>対象（誰、何を対象としているか）</p> <p>市が管理する道路</p>	<p>意図（どのような状態にしたいのか）</p> <p>歩行者・自転車・自動車が安全に通行できるよう、維持管理や補修を行う。</p>
--	---

2 基本事業(取組)の成果状況(意図の達成度を図る成果指標とその動向)

道路改修率				(%)	建設課
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	目標値 (R08)
0.47	0.58	0.37	0.70	0.31	0.50
向上指針	上がると良い	(状況) 令和6年度の道路改修率は、昨年度と比較して0.39ポイント減少した。 (原因) 過年度までに計画的に改修を進めたため、予算編成時における路面劣化状況調査の結果が良好な路線が多く、令和6年度の予算規模を縮小（前年度比15%減）したことに加え、周辺住民の要望や路盤調査結果を踏まえた設計検討のため、事業の一部を次年度に繰越したことが原因である。なお、繰越を含めた道路改修率は0.64である。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト(単位:千円)

	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	R08年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	365, 113	539, 745	436, 706	276, 367	395, 400
人件費	41, 532	43, 478	63, 023	0	0
トータルコスト	406, 645	583, 223	499, 729	276, 367	395, 400

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 03 くらしの基盤
施策 04 利便性の高い都市基盤の整備
基本事業(取組) 12 未改良道路の整備
主管課： 建設課
関係課：

1 基本事業(取組)の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市が管理する道路	歩行者・自転車・自動車が快適に通行できるよう、生活道路の整備を進める。

2 基本事業(取組)の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

道路改良率 (％) 建設課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
69.64	69.79	69.86	69.91	71.12	0.00	70.24
向上指針	上がると良い	(状況) 令和6年度の道路改良率は、昨年度と比較して、1.21ポイント増加した。 (原因) 令和6年度は、市道109号線他2路線（延長662m）を整備したため。				
対前年度	向上					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト(単位:千円)

	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	R08年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	353,228	298,785	320,431	542,616	1,268,718
人件費	16,469	21,075	23,217	0	0
トータルコスト	369,697	319,860	343,648	542,616	1,268,718

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト (単位: 千円)

	R04年度 決 算	R05年度 決 算	R06年度 決 算	R07年度 予 算	R08年度 見 込
事業費合計	1,306,654	712,307	367,436	586,316	497,537
人件費	10,677	14,777	10,378	0	0
トータルコスト	1,317,331	727,084	377,814	586,316	497,537

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]